

第18回あじさい納涼夏祭り開催！！



平成25年7月27日(土) 17時30分から20時まで「あじさいのおか牛窓」では、恒例の「あじさい納涼夏祭り」を開催いたしました。この催しは、ご利用者の皆様はもちろんのこと、地域の皆様にも地元の夏祭りとして楽しんでいただくことを目的にしています。



前日まで草抜きや草刈りをさせていただいて、大変綺麗になった敷地内で本番を迎えることができ、当日は模擬店やご利用者様の付き添いをしていただいて、延べ100名以上のボランティアの皆様にご協力いただきました。

ご多忙の中、県議会議員神宝謙一様をはじめ来賓の皆様も多数ご出席下さり、開会式では温かいお言葉をいただいて、にぎやかに始まりました。

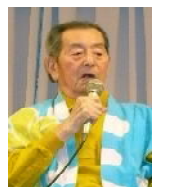
ステージでは、牛窓中学校吹奏楽部による「演歌メドレー」等の演奏、カナリヤの会の皆様による美しい歌声にうっとり、ご利用者様はカラオケ・日本舞踊を披露して下さいました。今年のご多忙の中、津軽三味線の蝦名宇摩様をお招きして演奏していただきました。力強い音色と共に私たちに勇気と感動を与えてくれたように思います。

盆踊り「牛窓音頭」では、ご利用者様、職員も一緒に輪になり、笑顔で踊り、楽しんでいただきました。またあじさいのおか牛窓職員有志により力強い踊り「ソーラン節」を披露し、日頃とは違った一面を見ていただけたのではないかと思います。

毎年恒例のくじ引きでは、今年の1等賞は「テレビ」でした。多くの事業者の方々が御協賛くださり、他にも多くの豪華景品が用意されました。番号が読み上げられる度に手元を見つめられる様子に、地域住民の皆様にも喜んでいただけたのではないかと思います。



突然の豪雨で一時はどうなるかと思いましたが、地域住民の皆様、関係事業者の皆様のご協力により今年も大盛況のうちに終わることができました。夏祭りを支えて下さいました方々は大変だったとは思いますが、ご利用者様・ご家族様の笑顔も多く見られ、良い表情をされていたように感じました。



あじさい納涼夏祭りを通して、あじさいのおか牛窓を地域の皆様が支えて下さっているということを改めて強く実感致しました。あじさい納涼夏祭りに関わっていただいた全ての方に心からお礼申し上げます。
 <あじさい納涼夏祭り総括 齊藤泰昭>



【ご協力いただいたボランティアの皆様】

あじさいのおか牛窓後援会、エンゼル会、オアシスジャパン(株)、岡山後楽園ロータリークラブ、邑久高等学校、祇園商店、黒住教牛窓教会所、グループホームあじさい家族の会、さざなみの会、瀬戸内市牛窓地区民生児童委員協議会、瀬戸内市牛窓町行政委員、瀬戸内市牛窓町福祉委員、瀬戸内市長浜地区社会福祉協議会、特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓家族の会、日本基準寝具(株)、ニューモラルサークル、備前緑陽高校、福祉理容グループミヤタニ、婦人会、ほのぼのボランティア、(株)元浜組、利用者ご家族、若葉会(五十音順、敬称略)

【ご協賛いただいた皆様】

(株)永燃、大森食品(株)、(有)岡山大海、(株)カタギリ、真田電気設備(株)、下谷米店、(株)誠屋、(有)瀬戸内モアサービス、総合厨器(株)、(有)竹田乳業、(株)トーカイ、津島医院、西日本リネンサプライ(株)リースキン、日本基準寝具(株)、原野健一、原野商店、ひとつ工房、(有)楽善青果(五十音順、敬称略)

◆◆ 寄付・寄贈御礼(7月) ◆◆

上野 茂一様

ありがとうございました。



8月号(182号)
発行日: 2013.8.10

発行



社会福祉法人
誠和

特別養護老人ホーム
あじさいのおか牛窓
渉外委員会
発行責任者: 三石哲也

〒701-4301
岡山県瀬戸内市
牛窓町長浜1745-1
Tel 0869-34-6366
Fax 0869-34-6370
seiwaw@ajisai-s.or.jp
http://www.ajisai-s.or.jp/

レクリエーションゲーム 「天の川で会いましょう♪」

「どちらが早く織姫様に会えるでしょう!？」・・・デイサービスセンターあじさいでは、毎月趣向を凝らしてゲームを作成していますが、今回は七夕にちなんだゲームを考案しました。天の川（真ん中）に「織姫様」が待っています。3メートル程のロープの先から「よーいどん」の掛け声でロープをゆらし「彦星様」が会いに行きます。

このゲームは楽しみながら、肩の可動域の訓練になることを目的に作成しています。参加されたご利用者様は、早く「織姫様」と「彦星様」が出会えるように、ロープを高くあげたり、揺らし方を変えてみたりと工夫している姿が見られました。



健康講座 【脱水について】

私たちの身体の50%～75%は水で出来ています。人は寝起きしている間に汗・呼吸・尿便等によって水分が失われていきます。その失われた水分を補う為に1日1.5リットル～2リットルの水分補給が必要と言われています。年齢を重ねると喉の渇きを感じ難くなるので、喉が渇いてから水分を摂るというタイミングでは十分な水分補給が出来ません。日頃から習慣づけることが大事です。またトイレの回数を

気にするあまり水分を控えているという方が居られますが、水分を摂ることにより身体にとって有害なものを排出を促す効果があるので、トイレの回数を気にせず、午前・午後とお茶の時間を作って飲んだり、入浴前後、寝る前と決めて少しずつでも飲むよう心がけてみましょう。

これからの季節、冷たいビールはとても美味しいですね。しかしアルコールには利尿作用があるため、水分補給にはならず、かえって脱水症状を起こすこともあります。飲んだビールの量の倍の水分を摂るようにしましょう。

あじさいのおか牛窓後援会総会開催

平成25年7月19日（金）「あじさいのおか牛窓後援会」総会を開催いたしました。決算報告・事業報告・事業計画等の説明があり、総会参加会員のご承認を得て、総会は無事終了となりました。今後も「あじさいのおか牛窓後援会」事業の強化、広報活動の活発化、会員の拡大等を目指し、充実した事業展開を図りたいと考えています。「あじさいのおか牛窓後援会」にご加入希望の方はあじさいのおか牛窓事務所までご連絡ください。



スタンプのつくりかた

動物が好きな私は、今まで色々な生き物を飼ってきました。犬（シエパード）、猫

（アメリカンショートヘア似）、兎、鳥（七面鳥・金鶏鳥・九官鳥・鶏・チャボ・鶉・セキセイインコ・桜文鳥・白文鳥・十姉妹）錦鯉・金魚・亀など。現在はインコとめだかがいるだけ。私はチャボが好きで、縁があればまた飼いたいと思っています。ご利用者様と動物の話をするのもあります。これからも感謝の気持ちを持って、毎日勤務に励みたいと思います。

（根岸 さみこ）

障害者家庭の私たちは、1985年、英国生まれのラブラドル犬、「ココ」（血統書名：オフエリア）を我が家に迎えて以来、二代目「玉三郎」、三代目「空（くう）」と暮らしてきました。優れた学習能力を持ち人の心を読むことができる彼らは、私たちに寄り添い希望と勇気を与えてくれます。大型犬なので大変なときもありますが、とても頼りになる家族です。近年、医療や介護の現場でも訓練を受けたセラピードッグの活躍が期待されています。一人でも多くの方がアニマルセラピーに関心を寄せてくださるよう願っています。

（岩邊 カヨノ）